

「Netflix 映画・テレビドラマ制作従事者支援基金」2次募集 申請要項

2020/6/19

項目	内容
目的	この支援金は、新型コロナウイルス感染症によって経済的に困難な状況に陥っている、フリーランスの映画・テレビドラマの制作現場スタッフを支援することを目的としています。
給付額	1人あたり10万円（1次募集と合わせて総額1億円）
給付人数	若干名（1次募集と合わせて合計1,000人程度） ※1次募集の給付対象者への給付で予定金額に満たなかった分を、2次募集として「抽選」で給付いたします。
申請期間	2020年6月23日（火） 11:00～20:00 ※上記期間内に申請フォームから申請内容を送信し、送信後24時間以内に最終確認を終えた方を有効申請者といたします。 ※全有効申請者のうち、申請内容に不備がない方の中から「抽選」で給付対象者を決定いたします。
給付対象要件	以下の（1）～（3）の要件を全て満たした上で、下記の（a）と（b）の除外要件に該当しない方が給付対象となります。 <b>（1）日本の国民または永住者であり、日本国内で納税している方</b> <b>（2）2019年6月1日以降に、映画*1またはテレビドラマ*2の制作現場において、下記の対象職種スタッフとして日本国内で仕事の実績があるフリーランス*3の方</b> *1 映画の定義：劇場公開を目的として製作され、映画倫理機構の審査により、映倫番号が発番あるいは仮発番された映画 *2 テレビドラマの定義：日本の地上波テレビ局、衛星テレビ局、ケーブルテレビ局で放送されたドラマ *3 フリーランスの定義：案件ごとに業務委託（請負）契約で仕事をしている個人 ※アニメ、報道、バラエティー、TVドキュメンタリー、ネットドラマ、CM、MVなどは対象外となります。 ※会社役員（代表、取締役、監査役など）の方は対象外となります。社長一人の会社であっても対象外です。 ※会社や個人事業主と雇用関係のある方（正社員、契約社員、派遣社員、アルバイトなど）は対象外となります。 <b>【対象部門】</b> ※監督、ディレクター、プロデューサー、脚本、シナリオライター、音楽監督等の方は対象外となります。 ・演出部門（助監督、アシスタントディレクター、アクション監督、特撮監督、キャスト（俳優、エキストラ、スタント）、メイキング、操演、殺陣、技闘等、助手・アシスタントも可） ・制作部門（制作進行、ラインプロデューサー、アシスタントプロデューサー、スケジューラー、ロケーションコーディネーター、演技事務、制作デスク、車両担当等、助手・アシスタントも可） ・撮影部門（カメラマン、スチール、撮影技師、特撮、特機、計測、DIT、データマネージャー等、助手・アシスタントも可） ・照明部門（照明技師、機材等、助手・アシスタントも可） ・録音部門（音響、効果、整音、選曲、サウンドエンジニア等、助手・アシスタントも可） ・美術部門（大道具、装置、小道具、装飾、持道具、塗装、特殊造形、スタイリスト、衣装、ホリゾン、造園、結髪、メイキャップ、ヘアメイク、特殊メイク、床山、かつら、特撮美術等、助手・アシスタントも可） ・編集部門（助手・アシスタントも可） ・スクリプター部門（助手・アシスタントも可） <b>（3）新型コロナウイルス感染症によって、2020年5月末日までに、ご自身が携わっている（または携わる予定の）映画またはテレビドラマ制作の仕事が影響（キャンセル、延期、中断など）を受け、経済的に困難な状況に陥っている方</b>
除外要件	上記の申請資格を全て満たしている場合でも、下記のいずれかに該当する方には申請資格はありません。 (a) 学生、年金受給者 (b) Netflix作品に現状携わっている方、またはその作品が中断・延期になった方 (c) 本基金の1次募集時に申請された方
証明書類	給付対象要件を満たしているかを確認するために、申請時に下記の2点の証明書類を添付する必要があります。事前にお手元にご用意した上で、「申請フォーム」にお進みください。 ・本人確認書類 - 国民健康保険証の写真かスキャンデータ ※運転免許証など、他の本人確認書類は認められません。 ・2019年6月1日以降に映画またはテレビドラマの仕事で報酬を得ていたことが分かる書類（下記のいずれか） - 制作会社などとの契約書の写真かスキャンデータ（日付、申請者名、契約相手、業務内容、双方の捺印が確認できる部分） - 制作会社などからの発注書の写真かスキャンデータ（日付、発注者名、発注者の社印、受注者名、業務内容が確認できるもの） - 仕事の依頼者などからのメール、Messengerなどの写真か画面スクリーンショット（日付、受信者名または受信者メールアドレス、送信者名、業務内容が表示されている部分）※送信者名が確認できない（受信側で氏名を自由に設定できる）ため、LINEでのやり取りは証明書類として認められません。 - 作品の公式サイト、スタッフロールなどの写真か画面スクリーンショット（役割、申請者名が表示されている箇所） - 台本、スタッフ表などの写真か画面スクリーンショット（作品名、役割、申請者名が確認できるもの）
給付方法	指定の本人名義の金融機関口座へのお振り込みいたします。 ※本人名義以外の口座にはお振り込みできません。
給付時期	申請完了後、2週間程度でお振り込みできる予定です。

	※申請内容に不備などがあった場合は、2週間以上のお時間をいただく可能性もあります。
連絡方法	申請最終確認メール、申請完了メール、当選メールなどは事務局のアドレス「～@vipo.or.jp」からお送りいたします。 振込先登録メールは、楽天銀行のアドレス「～@ac.rakuten-bank.co.jp」からメールが送られます。 上記のアドレスからのメールが確実に受信できるよう、迷惑メール設定などをご確認ください。
注意事項	(1) 申請内容に虚偽の内容があった場合は、支援金は給付されず、詐欺罪に問われる可能性があります。  (2) 期間内に申請いただいた全ての方のうち、申請内容に不備がない申請者の中から、「抽選」で給付対象者を決定いたします。申請内容に不備がない方であっても、「抽選」に漏れた場合は給付されませんのでご了承ください。  (3) 申請最終確認メール、申請完了メールはシステムから自動送信されますが、短時間に多くの申請が集中した場合は、メール受信が2-3時間後になる可能性があります。また、迷惑メールとして認識されている場合もありますので、メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダなどをご確認ください。  (4) 当選された場合でも、申請されたメールアドレスもしくは口座名義に少しでも間違いがあると、振り込み処理がエラーになるため、給付することはできません。その際は、申請は無効となり、再申請も認められません。  (5) 当選された場合でも、指定期間内に振込先口座の登録がいただけない場合は、給付することはできません。その際は、申請は無効となり、再申請も認められません。
申請フロー	下記「申請フロー」をご参照ください。

★申請者に行っていただく作業

